



平成30年度3月号

朝二中だより

朝霞市立朝霞第二中学校

平成31年3月1日発行

〒351-0007 朝霞市岡199

TEL 048(461)6540

Fax 048(467)4742

人生のピーク

校長 杉山 巖

また、一年の締めくくりの3月がやってきました。卒業式まで2週間、修了式まで3週間と少しです。卒業、進級といった新しいステージへ移行する時期です。期待もあるでしょうが、不安も多いことでしょう。

さて、2月下旬の**新聞**に『**人生のピークって高3?**』といったコラムがありました。書いた人は何かの先生らしいのですが、「高校3年生が人生のピークって、本当ですか?」と高3の男子生徒から質問を受けた話でした。

その内容は、「大学へ進学しても、最近では入学後すぐに就活の準備が始まる。社会へ出てもしんどいことが多いと言われる。会社はブラック。結婚は墓場、年金は多分もらえない。18歳は保護者や社会から守られる《子ども》の最後で、高校生だから行動範囲も広がり気の合う友達も増える。先輩のいない高校3年生は最強だ。だから、高3は人生のピークなのかと思う」というものでした。コラムの中では、「ネットを通じて多くのネガティブな情報が飛び交い、そして『**社会はつらく厳しい**』といった**イメージ**が子どもたちにすり込まれていて、中には「自分はきっと社会では通用しない」と社会を知る前に思い込む者もいる。そんな現状ではあるが、この先生の回答は『**君がそう信じていたら、そうなるかもしれない。でも、私は18歳の時よりも、今が楽しいよ**』』というものでした。

時代が違うので、なかなか『**楽しさ**』を比べることは難しいし、特に18歳と今を比べることも難しいですが、『**高3がピークとは限らない**』と言うことはできると思います。中学生の皆さんにとっては、特に3年生にとっては、中学校時代は楽しかった、これがずっと続けばいいのと思う人もいるでしょう。でも、この質問者が思うように保護者や社会から守られた18歳までの間はもっと行動範囲も広がり、『**楽しい**』かもしれません。

さらに、その先の人生だって『**楽しい**』ことが待っているはずです。自分で収入を得て、それを自由に使えるようになれば、もっと『**楽しい**』ことが待っているかもしれないですし、将来、家族が増えれば、『**やりがい**』とともに『**楽しい**』も増すかもしれません。情報に惑わされて、決めつけてしまうにはもったいない話です。

もちろん、情報は大切です。しっかり情報をつかんで、でも振り回されず対応し、子どもたちが時代の波を、新しいステージを、不安と思わずに『**楽しんで**』くれることを期待しています。